

嵐

上原 浩一

裸のまんまの俺が
世の中の嵐の中を
思いっきり走っている
などと
言ってみたいけれど
実際は
かろうじて暮らしているだけの
知識を持って
世の中の嵐の中で
寒さに凍えて立っている
これが本当の俺の姿だ

明日からの2学期保護者懇談会は私学決定懇談会だ！

私学選択のための7つのポイント

1. 私学は、「独自の校風を樹立している学校」や「宗教基盤の上に立って情操教育をしている学校」、「短大や大学を併設している学校」など様々です。また、同じ高校でも様々なコースがありますので、それぞれの教育方針や内容・特色をつかみ、学科・コースなどの概要を調べること。

制服や修学旅行先、教育課程（カリキュラム）、部活、
高校卒業後の進路先、などもチェックポイントだね。＜再度確認を＞

2. 私学の所在地や交通機関、通学時間などは自分で調べておくこと。
＜担任に聞くなよ！受験するのは君！主体は君！担任や保護者ではない＞

3. 入試科目や科目数、面接はあるのか、など入試要項の再確認を
＜保護者進路説明会で配布した「2022 最新版私立高等学校案内」を参考に。＞

4. 受験料、入学金、授業料、諸費なども保護者まかせにせずに確認しておくこと。
＜特待制度についても検討を！！＞

まあ、様々な私学で特待制度を導入していますが、とにかく各高校が設定している成績を上回っていることが条件です。（実力テスト平均＋ α ・評定・当日の試験結果など）

- ①入学金免除 ②制定品代金全額免除（制服・靴・靴や体操服など）
③奨学金＝年額 35 万給付（成績によって 20 万だったり 15 万だったりする）

＜君の為に親はいくら教育費を使うのかを知っておくことは大切！！＞

5. 何回も記しますが、必ず受験日までに志望校に行っておくこと。
できれば学校説明会、体験入学に参加してください。特に専願者は必ず！！
＜夏休み前に配った「私学イイところ満載！」を参考に。公共の交通機関で行くこと。＞

6. まだ早いかも知れませんが、志望校の過去の入試問題を準備しよう。
実際には冬休みや1月にやればいいと思います。昨年度の合格最低点や平均点なども記載されています。実際に時間を計り、本番さながらにやってみてください。

昨年度なら合格している、していないが分かりますし、問題の傾向もつかめます。
＜パンフレットをもらいに高校見学へ行けば、中には過去問をもらえる学校もありますし、販売している高校もあります。また赤本といって書店でも売っています。＞

7. （蛇足ですが）あまり無理をして受験しないこと。私学が不合格となると、公立はより確実性の高いところを選択しなければなりませんから・・・また通学する距離や時間も大切。

◆そうそう、私学には様々なコース設定がなされているので、そのコースの「学習内容」や「コースの特色」をしっかりと把握しておくこと。

- ①部活動ができないコースもあります。

- ②AO入試や指定校推薦などを受けさせてもらえないコースもあります。
そのコースは、自力で大学入試を突破しなくてははいけない。

- ③また、それぞれのコースからどの大学に私学しているのか？どんな企業に就職しているのか？・・・など説明会に参加して確認すること。